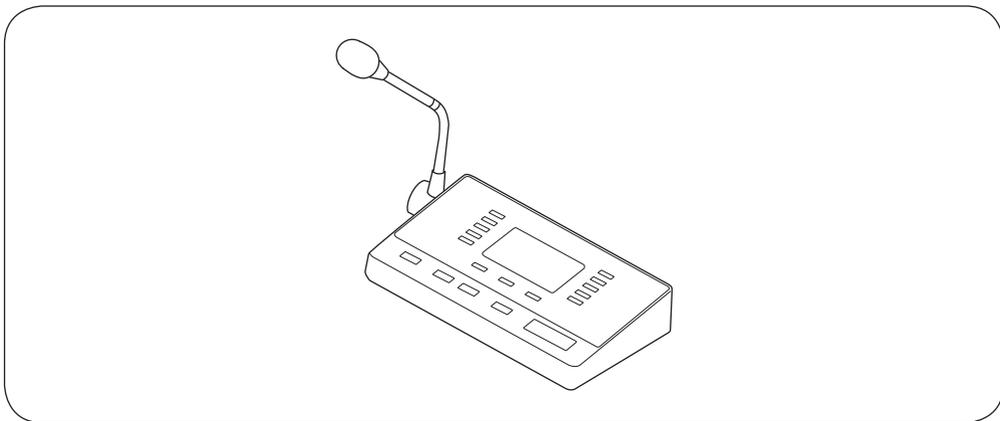


卓上型リモートマイク
RM-500

このたびは、TOA 卓上型リモートマイクをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みにになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。


目次

安全上のご注意	2
概要	3
特長	3
各部の名称とはたらき	4
FS-1000、FS-2500、FS-A2500 システムで使用する場合	4
VX-3000 システムで使用する場合	5
液晶画面の表示	6
FS-1000、FS-2500、FS-A2500 システムで使用する場合	6
VX-3000 システムで使用する場合	7
操作のしかた	8
個別（グループ）放送をするとき	8
一斉放送をするとき	9
機器の表示についての説明	10
仕様	11
付属品	11
別売品	11

安全上のご注意

- ご使用前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

水にぬらさない

本機に水が入ったりしないよう、また、ぬらさないようにご注意ください。

火災・感電の原因となります。



禁止

指定外の電源電圧で使用しない

表示された電源電圧を超えた電圧で使用しないでください。

火災・感電の原因となります。



禁止

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。

落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



禁止

屋外に設置しない

本機は、屋内専用品です。

屋外に設置すると、部品の劣化により、機器が落下して、けがの原因となります。

また、雨などがかかると、感電の原因となります。



禁止

内部を開けない、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、ケースを開けたり、改造したりすると、火災・感電の原因となります。

内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



分解禁止

液体の入った容器や小さな金属物を上に置かない

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。



禁止

内部に異物を入れない

本機の底面などのすき間から内部に金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。

火災・感電の原因となります。



禁止



注意

誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

湿気やほこりの多い場所などに置かない

湿気やほこりの多い場所、直射日光のあたる場所や熱器具の近く、油煙や湯気のあたるような場所に置かないでください。

火災・感電の原因となることがあります。



禁止

AC アダプターは指定のものを使用する

指定以外のものを使用すると、火災の原因となることがあります。



強制

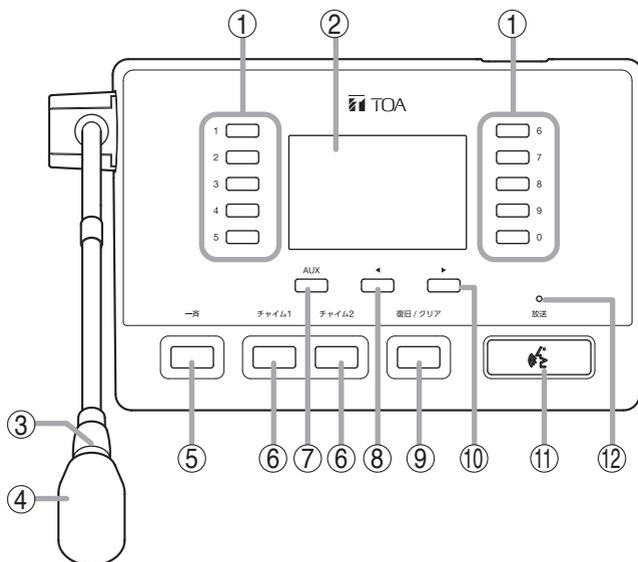
概要

壁掛型非常用放送設備 FS-1000 シリーズ、ラック型非常用放送設備 FS-2500 シリーズ・FS-A2500 シリーズ、ラック型業務用放送設備 VX-3000 シリーズに接続して使用する卓上型の業務用リモートマイクです。

特長

- 液晶画面に任意の回線やグループ名称を放送先として表示することができます。また、放送状態の表示は、視覚的に分かりやすいアイコン表示を採用しています。
- キー操作によりあらかじめ登録しておいた最大 80 局への放送ができます。
- AUX キーにより、マイク放送の有無にかかわらず、外部音声のみの制御もできます。
- 音声明瞭化機能により、マイク音声雑音環境下でも聞き取りやすくなり、マイクに近づいたり離れたりしても適切なレベルで音声を拾いやすくなります。
- 制御出力端子を備えており、本機から外部音源機器などを起動することができます。
- 制御入力端子を備えており、任意の放送を起動することができます。
- システム設定によりプリセレクト、自動復旧、AUX ミュートなどさまざまな機能を設定することができます。
- 別売の壁掛金具を使用することにより、壁に取り付けることもできます。

各部の名称とはたらき



■ FS-1000、FS-2500、FS-A2500 システムで使用する場合

1. 数字キー（0～9）

通常は液晶画面に表示されている放送先の番号を選択します。

2. 液晶画面

通常は設定された放送先と放送の状態を表示します。

3. マイク表示灯（緑）

マイク放送中に点灯します。ただし、AUX入力端子に接続したマイクからの音声を放送しているときは点灯しません。システム設定により、点灯しないようにすることもできます。

4. マイク

業務放送時に使用するマイクです。

5. 一斉キー

システム設定時に設定した一斉区域に放送をするときに押します。



システム設定時に通常一斉放送か、緊急一斉

放送かを選択します。

通常一斉放送（システム設定時に業務緊急「なし」に設定）に設定したときは、アッテネーターによる音量の調節が可能です。

緊急一斉放送（システム設定時に業務緊急「あり」に設定）に設定したときは、アッテネーターの設定に関係なく最大音量で放送が流れます。

6. チャイムキー（1、2）

チャイムなど本体システムで設定した音声を放送します。

7. AUX キー

AUX 入力端子からの音声を放送します。

8. ◀キー

液晶画面に表示されているページの1つ前のページに移動します。

9. 復旧／クリアキー

放送中に押すと、放送を終了します。

通常の液晶画面で選択中のすべての項目について、選択を解除します。

10. ▶キー

液晶画面に表示されているページの1つ次のページに移動します。

11. トークキー

マイク放送時に使用します。
システム設定時に PTT 式とロック式のどちらかを設定します。

PTT 式に設定されているときは、キーを押している間だけ放送することができます。ロック式に設定されているときは、押すと放送が開始され、もう一度押すと放送が終了します。

12. 放送表示灯（緑）

トークキーの操作状態に連動して点灯、消灯します。

■ VX-3000 システムで使用する場合

1. 数字キー（0～9）

通常は液晶画面に表示されている項目の番号を選択します。VX-3000 設定ソフトウェアで設定した機能が実行できます。

2. 液晶画面

通常は設定された機能のリストと放送または機能の状態を表示します。

3. マイク表示灯（緑）

マイク放送中に点灯します。ただし、AUX 入力端子に接続したマイクからの音声を放送しているときは点灯しません。
システム設定により、点灯しないようにすることもできます。

4. マイク

業務放送時に使用するマイクです。

5. 一斉キー

あらかじめ設定されたゾーンを選択します。

6. チャイムキー（1、2）

VX-3000 設定ソフトウェアで設定した機能が実行できます。

7. AUX キー

AUX 入力端子からの音声を放送します。

8. ◀キー

液晶画面に表示されているページの1つ前のページに移動します。

9. 復旧／クリアキー

放送中に押すと、放送を終了します。
通常の液晶画面で選択中のすべてのゾーンについて、選択を解除します。

10. ▶キー

液晶画面に表示されているページの1つ次のページに移動します。

11. トークキー

マイク放送時に使用します。
システム設定時に PTT 式とロック式のどちらかを設定します。
PTT 式に設定されているときは、キーを押している間だけ放送することができます。ロック式に設定されているときは、押すと放送が開始され、もう一度押すと放送が終了します。

12. 放送表示灯（緑）

トークキーの操作状態に連動して点灯、消灯します。

液晶画面の表示

■ FS-1000、FS-2500、FS-A2500 システムで使用する場合

通常使用状態では液晶画面には、以下のような内容が表示されます。



1. 番号

数字キーの番号を表示します。

2. 名称

放送先の名称を表示します。

3. 個別用アイコン表示エリア

該当する番号に割り当てられた放送先の状態をアイコンで表示します。

4. 全体用アイコン表示エリア

本機に割り当てられた放送先または制御入力の状態のうち、表示優先順位の高いものをアイコンで表示します。

5. チャイム表示エリア

本機の操作によるチャイムが鳴っているときに、チャイムマーク (♪) で表示します。

6. AUX 表示エリア

AUX キーの状態を表示します。

キーがオンのとき: 

キーがオフのとき: 

7. 放送状態表示エリア

本機に割り当てられた放送先の放送状態を表示します。

8. ページ表示

現在ページ / 総ページを表示します。

[アイコン表示一覧]

アイコン	名称	表示優先順位	アイコンの意味
	他機放送中	高	他機からの放送が行われています。
	放送中	↑	本機によるマイク放送中、AUX 放送中、または放送先選択中です。
	制御入力作動中	低	本機の制御入力メイク状態であることを示します。全体用アイコン表示エリア (4) 専用のアイコンです。

■ VX-3000 システムで使用する場合

通常使用状態では液晶画面には、以下のような内容が表示されます。



1. 番号

数字キーの番号を表示します。

2. 機能表示エリア

機能の名称を表示します。

3. 個別用アイコン表示エリア

該当する番号の機能の状態をアイコンで表示します。

4. 全体用アイコン表示エリア

本機に割り当てられた機能全体の状態のうち、表示優先順位の高いものをアイコンで表示します。

5. チャイム表示エリア

本機の操作によるチャイムが鳴っているとき

に、チャイムマーク (♪) を表示します。

6. AUX / チャイム表示エリア

AUX キーの機能およびチャイムキーの状態を表示します。

	AUX キー	チャイムキー	
キーがオンのとき	AUX	C1	C2
キーがオフのとき	AUX	C1	C2

7. 放送状態表示エリア

本機に割り当てられた機能全体の放送状態を表示します。

8. ページ表示

現在ページ / 総ページを表示します。

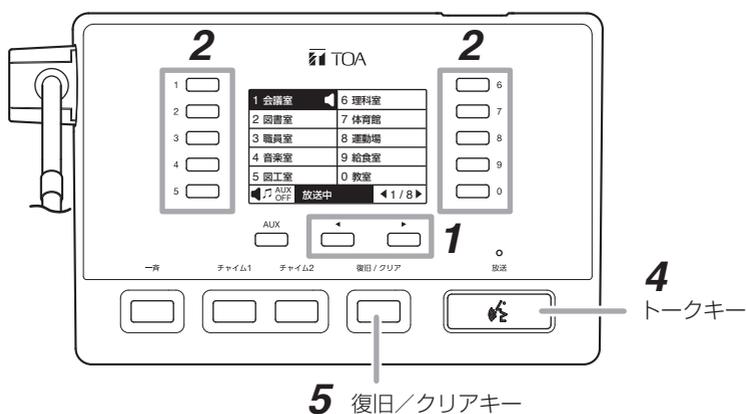
[アイコン表示一覧]

アイコン	名称	表示優先順位	アイコンの意味
	音声警報放送中	高	音声警報放送が行われています。
	他機放送中	↑	他機からの放送が行われています。
	放送中		本機によるマイク放送中、AUX 放送中、またはゾーン選択中 (ゾーン選択をしてから行う放送の放送中を含む) です。放送状態表示エリア (7) の表示と合わせてご確認ください。
	制御入力作動中	低	本機の制御入力がメイク状態であることを示します。全体用アイコン表示エリア (4) 専用のアイコンです。
	その他作動中	—	個別用アイコン表示エリア (3) にもみ表示されます。液晶画面内の機能表示に割り当てられた機能が動作しています。

操作のしかた

- トークキー（）の操作のしかたは、設定により異なります。
トークキーが PTT 式に設定されているときは、キーを押しながら放送します。
トークキーがロック式に設定されているときは、キーを一度押し、キーから指を離して放送します。
- 液晶画面に他機放送中（）が表示されている場合、数字キーを押しても放送中（）の表示に変わらないときは、優先順位の高い機器からの放送が行われています。本機で放送することはできません。
- 外部機器を使って放送するときは、AUX キーを押してください。

■ 個別（グループ）放送をするとき



1 ◀キーまたは▶キーを何度か押して、選択したい項目があるページを表示させる。

2 選択したい項目の番号に該当する数字キーを押して選択する。

メモ

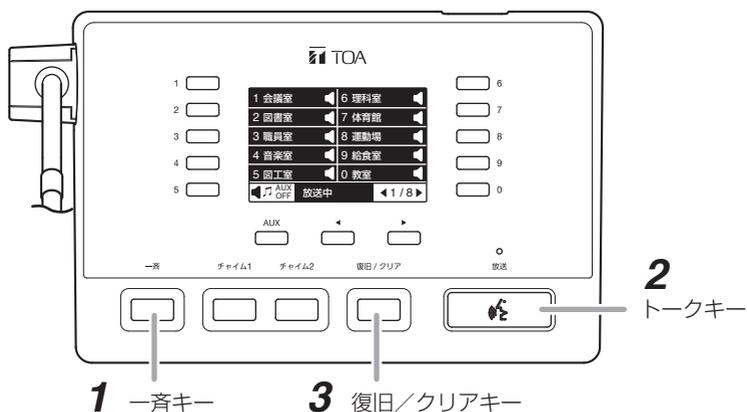
選択を解除したいときは、同じ項目の番号に該当する数字キーをもう一度押します。

3 引き続き選択するときは手順 1 と 2 を必要なだけ繰り返す。

4 トークキーを押して、マイク放送をする。

5 トークキーか復旧/クリアキーでマイク放送を終了する。

■ 一斉放送をするとき



1 一斉キーを押す。

2 トークキーを押して、マイク放送をする。

3 トークキーか復旧／クリアキーでマイク放送を終了する。

機器の表示についての説明

機器の表示	表示位置	説明
	上面	マイクによる放送を行うことを意味します。
	左側面	音量調節器：ドライバーで時計回りに回すと音量が大きくなり、反時計回りに回すと音量が小さくなります。
	底面	AC アダプター入力端子の極性を示します。 センターピンがプラス、外側がマイナスです。
24V 		本機の電源電圧を示します。(DC24 V)

仕 様

電 源	DC24 V (動作範囲: DC15 ~ 30 V) 本体システムから供給 (プッシュイン式端子台) または適合 AC アダプター AD-246 (別売) から供給 (DC 入力電源コネクター) 適合 DC 電源プラグ: 外径 5.5 mm、内径 2.1 mm、長さ 9.5 mm、極性あり、 センター⊕
消 費 電 流	130 mA 以下
音 声 出 力	0 dB *、平衡、プッシュイン式端子台
A U X 入 力	1 系統、不平衡、ライン/マイク (設定スイッチで切り換え) ライン: -20 dB *、10 kΩ、プッシュイン式端子台 マイク: -60 dB *、2.2 kΩ、プッシュイン式端子台
制 御 入 力	1 系統、無電圧マイク接点入力、開放電圧: DC30 V 短絡電流: 10 mA、 プッシュイン式端子台
制 御 出 力	1 系統、オープンコレクター出力、耐電圧: DC30 V 許容電流: 35 mA、 プッシュイン式端子台
歪 率	1% 以下
周 波 数 特 性	100 Hz ~ 20 kHz
S N 比	60 dB 以上
使用マイクロホン	単一指向性エレクトレットコンデンサー型
チャイム	本体システム内蔵音源を使用 (本体システム設定により変更可能)
調 節 器	マイク音量調節器、AUX 音量調節器
本体システム接続線	シールド付き CPEV 線 (音声線 1 対 + データ線 1 対 + 電源線 1 対 + シールド 線): プッシュイン式端子台 最大延長距離: 1200 m (別売の AC アダプター AD-246 から給電の場合)
外部機器接続線	銅単線 ϕ 0.4 ~ 1.1 mm (AWG28 ~ 17)
操 作 部	数字キー× 10、左右選択キー× 2、チャイムキー× 2、一斉キー× 1、復旧/ クリアキー× 1、トークキー× 1、AUXキー× 1
表 示 部	液晶表示: 3 型 (255 × 160 dot)、バックライト付き 表示灯 : 放送表示灯 (緑)、マイク表示灯 (緑)
使用温度範囲	0 ~ 40°C
使用湿度範囲	90%RH 以下 (ただし結露のないこと)
仕 上 げ	ABS 樹脂、オフホワイト (マンセル N9.5 近似色)、塗装
寸 法	224 (幅) × 47.2 (高さ) × 136 (奥行) mm (マイク部を除く)
質 量	650 g

* 0 dB = 1 V

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

● 付属品

結束バンド 2

● 別売品

リモートマイク壁掛金具 : WB-RM500

AC アダプター : AD-246

アフターサービスについて

● 保証書について

保証書は販売店からお渡しします。必ず「販売店・購入日」など記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

無償修理の保証期間は、お買い上げの日から1年間です。（一部消耗品を除く）

● 修理を依頼される時

取扱説明書をお読みになって、ご不明な点やご不審な点があれば、お買い上げの販売店にご連絡ください。

※ 保証期間中の修理は保証書の規定に従って、お買い上げの販売店で無償にて修理をお受けいたします。

ご連絡していただきたいことは、

**お客様のご住所・お名前・電話番号、製品名・品番・購入日、
故障または異常の状況（症状）**

※ 保証期間が過ぎている場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。ご希望により有料で修理します。

アフターサービスなどについて、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

TOA お客様相談センター	フリーダイヤル（固定電話専用） 0120-108-117	商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。最寄りの営業所については、TOAホームページをご確認ください。
商品の内容や組み合わせ、操作方法についてのお問い合わせにお応えします。	ナビダイヤル 0570-064-475(有料)	
受付時間 9:00 ~ 17:00（土日、祝日除く）	FAX 0570-017-108(有料) ※ PHS、IP 電話からはつながりません。	

当社は、お客様から提供された個人情報をお問い合わせ対応または修理対応の目的に利用いたします。また、修理委託目的で委託先業者へ提供することがあります。個人情報の取り扱いに関する方針については、TOAホームページをご覧ください。

TOA ホームページ <https://www.toa.co.jp/>

TOA 株式会社

133-04-00048-01